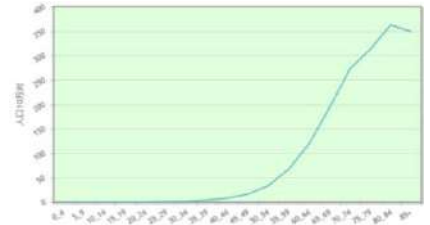


肺がん検診について、 家庭医療センター長の吉田Drがお話しします。



●肺がん検診って？

日本における悪性腫瘍による死亡の**第1位**は「**肺がん**」で、毎年日本で7万人の方が亡くなっています。肺がん死亡を減少させることが日本の公衆衛生、医療における最優先課題のひとつであり、肺がんを早期に発見する「**検診**」は有力な対策として期待されています。



資料：国立がん研究センターがん対策情報センター「がん登録・統計」

●なぜ、低線量CTが有効なの？

低線量CTは、「**安全性の高さ**」「**発見率の高さ**」で肺がんの早期発見に有効であると報告されています。

低線量CTは、通常の肺病診断に用いるCTよりも**被ばく量が少なく**（安全性が高い）、胸部エックス線検査よりも**10倍、肺がん疑いの病変を見つけることができる**（発見率が高い）と2011年米国で行われたNSLTという研究で証明されました。

●検査を受ける上での注意点は？

注意点は、非常に感度が良い検査であるため、4人に1人は何らかの肺病変を指摘される可能性があります。しかし、そのうち本当に肺がんと診断されるのは、10人に1人程度です。

検診結果をかかりつけ医や専門医と相談して初めて診断に至るため、引っかけたと言って心配し過ぎることはありません。適切な診察を受けましょう。

最後に、肺がんの最大の原因は喫煙です。「**禁煙**」することが肺がんでの死亡率を下げる有効な手段であるをご理解ください。検診が終わったら当院の「**禁煙外来の受診**」もお考えいただければ幸いです。

胸部エックス線検査



CT検査



低線量肺がんCT検査はこのような方にお勧めします

- ① ご本人の喫煙経験に関係なく男性40歳以上、女性45歳以上の方
- ② 喫煙指数（1日の喫煙本数×喫煙年数）が400以上の方
- ③ 肺がんの家族歴（血縁）がある方 など

颯田病院の特徴

- 毎年の**定期健診に合わせて検査**ができます。
- CT画像は、**専門家（放射線診断専門医）が診断**します。
- 2020年2月に導入した新しいCT装置で撮影します。
- 料金は9,170円（税込）です。

低線量肺がんCT検査のお問い合わせ 颯田病院 TEL：09496-2-2131



胸部エックス線検査では見つけにくい肺がん。
通常検査よりも被ばくの少ない“**低線量肺がんCT検査**”はじめます。

